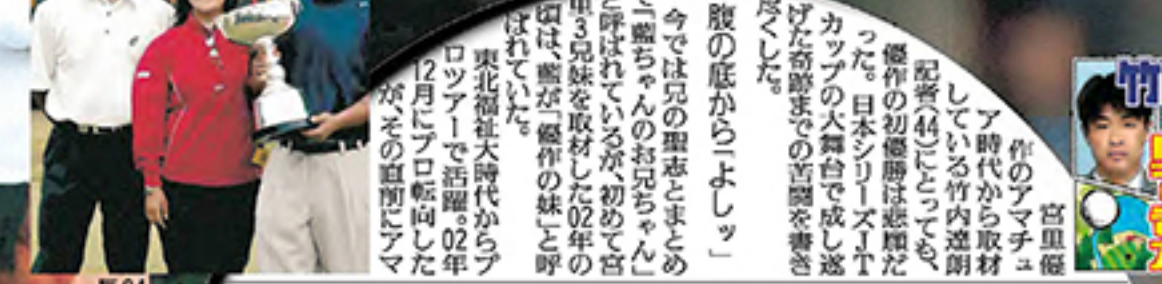


優作の涙

藍と号泣初

藍に10年聖志に9年遅れ…「本当に強いゴルフアームに」

松山「ハバはないです」



「藍の底からよっしゃ」
「藍ちゃんのお兄ちゃん、おめでとう。おめでとう。」と、おめでとうの言葉が、お兄ちゃんから出てきた。お兄ちゃんの名前が「藍」と呼ばれる。お兄ちゃんの名前は、お兄ちゃんの名前が「藍」と呼ばれる。お兄ちゃんの名前は、お兄ちゃんの名前が「藍」と呼ばれる。

松山は、2002年にプロ転向して以来、日本シリーズアマ、日本学生とアマのメジャータイトルを総なめ。2002年12月にプロ転向し、03年からツアーへ参戦。170歳、70歳。

1番第2打直後に見た優作の生き様

「藍、本当に強いゴルフアームに」。松山は、10年、聖志に9年遅れ。松山は、10年、聖志に9年遅れ。松山は、10年、聖志に9年遅れ。



松山は、2002年にプロ転向して以来、日本シリーズアマ、日本学生とアマのメジャータイトルを総なめ。2002年12月にプロ転向し、03年からツアーへ参戦。170歳、70歳。

松山は、2002年にプロ転向して以来、日本シリーズアマ、日本学生とアマのメジャータイトルを総なめ。2002年12月にプロ転向し、03年からツアーへ参戦。170歳、70歳。

2013年(平成25年) 12月9日(月曜日) 報知新聞
発行所: 報知新聞社
〒108-8301 東京都港区新橋3-1-1
TEL: 03-5561-1111
FAX: 03-5561-1110
http://www.yomiuri.co.jp



勝てました

優作が藍の前で悲願の初Vを決めた。首位から出た高里優作(33)はフリーは4バーティ、5ボギーの71と吉しみながら、通算13アンダーで逃げ切り初優勝をメジャーの舞台で果たした。最終18番では、日米ツアー24勝を誇る妹の藍(サントリー)と28を始める妹のサブインバー。50回大会記念にふさわしい感動のフィナーレを飾った。3打差の2位は中国の呉阿順(28)が上り、海老原正太郎(17)が最後は池田忠雄(2)

第50回ゴルフ日本シリーズ JTカップ

男子プロゴルフ1年連続メジャー最終戦
男子プロゴルフ1年連続メジャー最終戦



18番 劇的チップイン

「これが腰を抜かすというものか」。18番の劇的チップインで優勝を決めた。松山は、10年、聖志に9年遅れ。

松山は勝たない

松山は、2002年にプロ転向して以来、日本シリーズアマ、日本学生とアマのメジャータイトルを総なめ。2002年12月にプロ転向し、03年からツアーへ参戦。170歳、70歳。

負け続けたプロ11年 1番第1打大スライス また…嫌な予感 あーラフグリーン外

16度目最終組

これが腰を抜かすというものか

18番の劇的チップインで優勝を決めた。松山は、10年、聖志に9年遅れ。